

阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0101	路線名	県道竜ヶ崎阿見線 町道第0215号線	対策箇所 (住所等)	西方 (県道竜ヶ崎阿見線とフタムラ 化学南側道路との丁字路)
掲載年度	令和元年度	学校名	阿見小	事業主体	警察
対策状況	対策済	対策年度	R02年度		
通学の状況・危険の内容	県道竜ヶ崎阿見線東側歩道を通行しているが町道0215号線を横断する際に横断歩道がなく危険である。				
対策案	交通量調査等を実施し、横断歩道設置を検討する。				
実施内容	横断歩道を設置した。				
備考					

【対策箇所図】



【対策前】



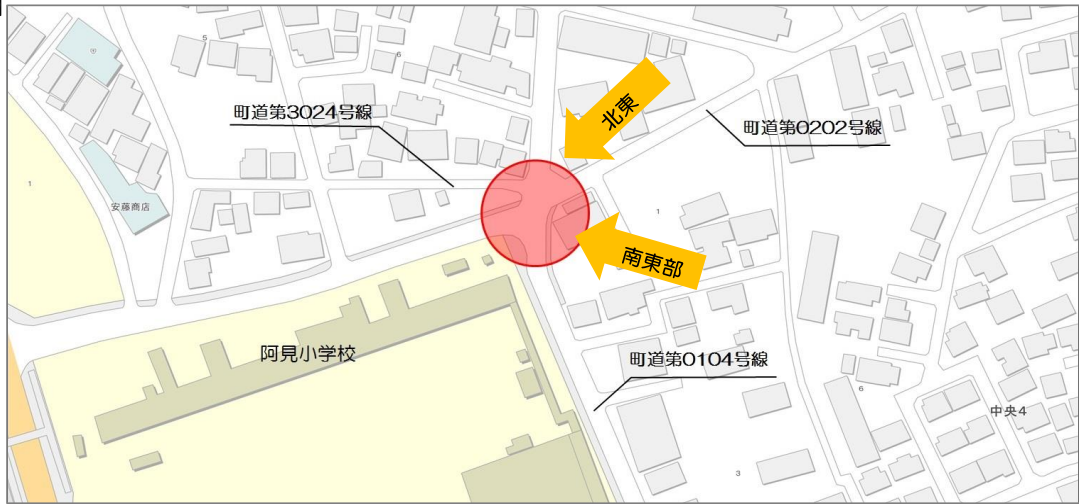
【対策後】



阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0102	路線名	町道第0202号線 町道第0104号線 町道第3024号線	対策箇所 (住所等)	中央北 (阿見小学校東門・中央北 自治会館付近交差点)
掲載年度	令和元年度	学校名	阿見小	事業主体	阿見町
対策状況	対策済	対策年度	R01年度		
通学の状況・危険の内容	南東部の歩行者だまりが狭く危険である。また北東部の歩行者だまりと車道の境界が分かりづらく、危険である。				
対策案	<ul style="list-style-type: none"> 南東部歩行者だまりに防護柵を設置する。 北東部歩行者だまりにポストコーン及び歩行者用の路面表示を設置し、歩道と車道の境界を明確にする。 町道3024号線に路面表示を設置する。 				
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 南東部歩行者だまりに防護柵を設置する。 北東部歩行者だまりにポストコーン及び歩行者用の路面表示を設置し、歩道と車道の境界を明確にする。 町道3024号線に路面表示を設置する。 				
備考					

【対策箇所図】



【対策前】



【対策後】



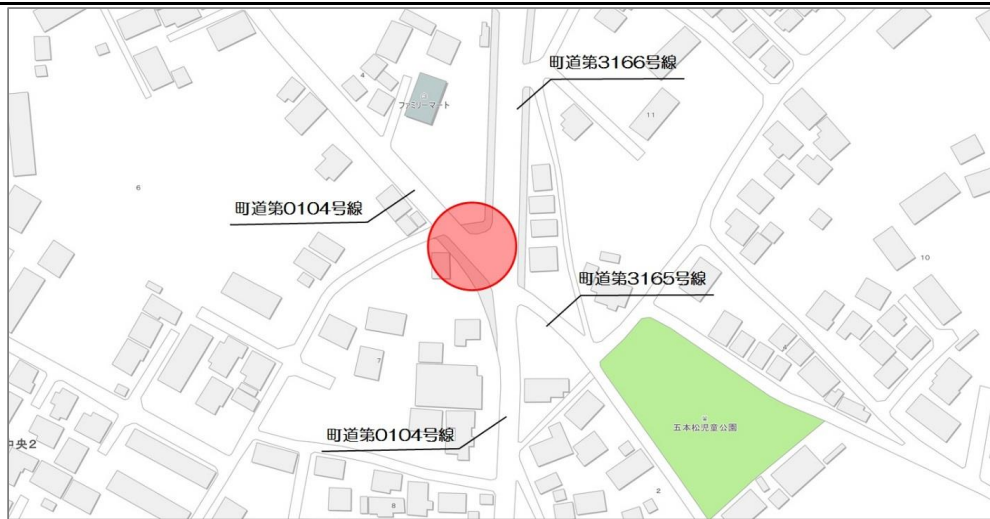
阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0103	路線名	県道竜ヶ崎阿見線 町道第0104号線	対策箇所 (住所等)	中央南 (中央八丁目交差点)
掲載年度	令和元年度	学校名	阿見小	事業主体	茨城県
対策状況	対策済	対策年度	R03年度以降		
通学の状況・危険の内容	北東部の歩行者だまりがなく危険である。また、北西部の歩行者だまりがせまく危険である。				
対策案	<ul style="list-style-type: none"> 歩行者の安全対策を検討する。 北西部の歩行者だまりに外側線及びポストコーンを設置する。 				
実施内容	R2年度に北西部歩行者だまりにポストコーン1本を設置済。外側線については現地調査の結果対応不可。				
備考					
【対策箇所図】					
【対策前】	<p style="text-align: center;">北東部歩行者だまり</p>		<p style="text-align: center;">北西部歩行者だまり</p>		
【対策後】					

阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0104	路線名	町道第0104号線 町道第3166号線 町道第3165号線	対策箇所 (住所等)	中央北 (ファミリーマート阿見中 央四丁目店付近)
掲載年度	令和元年度	学校名	阿見小	事業主体	阿見町
対策状況	対策済	対策年度	R02年度		
通学の状況・危険の内容	交差点内の見通しが悪く、横断の際危険である。				
対策案	車道に注意喚起のための路面表示を設置するとともに、車道のカーブ部にゼブラの路面表示をする。				
実施内容	路面表示と防護柵を設置した。				
備考					

【対策箇所図】



【対策前】



【対策後】



阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0105	路線名	町道3152号線	対策箇所 (住所等)	中央東 (セブンイレブン阿見中央 7丁目店)
掲載年度	令和元年度	学校名	阿見小	事業主体	阿見町
対策状況	対策済	対策年度	R02年度		
通学の状況・危険の内容	横断歩道部から店舗敷地に車両が進入し、歩行者が信号待ちの際に危険である。				
対策案	歩行者だまりにボラードを設置する。				
実施内容	ボラードを設置した。				
備考					

【対策箇所図】



【対策前】



【対策後】



阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0106	路線名	町道第0103号線	対策箇所 (住所等)	三区上・三区下 (中郷・寺子交差点から計 算センター前交差点)
掲載年度	令和元年度	学校名	阿見小	事業主体	阿見町
対策状況	継続	対策年度	R05年度以降		
通学の状 況・危険 の内容	歩道のない道路を通行しているが、交通量が非常に多く危険である。				
対策案	歩道整備等の道路拡幅は困難であるため、バイパス道路となる都市計画道路寺子・飯倉線を早期に整備し、当路線の交通量を減少させる。				
実施内容					
備考	R6年度完了予定。(都市整備課)				

【対策箇所図】



【対策前】



【対策後】



阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0107	路線名	町道第1482号線 町道第0110号線 町道第1550号線	対策箇所 (住所等)	本郷 (本郷親水公園付近交差点)
掲載年度	令和元年度	学校名	本郷小	事業主体	阿見町
対策状況	①対策済②対策済	対策年度	①R01年度②R02年度		
通学の状況・危険の内容	町道第0110号線を歩行する際、町道第1550号線から左折してくる車両と接近し危険である。				
対策案	①巻き込み防止のためのポストコーンを設置する。 ②歩行者だまりに防護柵を設置する。				
実施内容	①巻き込み防止のためのポストコーンを設置した。②ポラード及び防護柵を設置した。				
備考					

【対策箇所図】



【対策前】



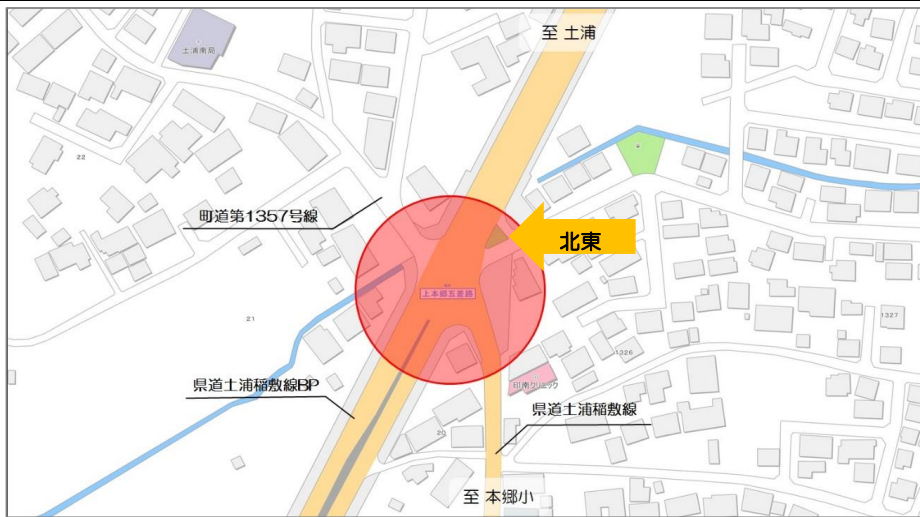
【対策後】



阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0108	路線名	県道土浦稲敷線BP 県道土浦稲敷線 町道第1357号線	対策箇所 (住所等)	上本郷 (上本郷五差路交差点)
掲載年度	令和元年度	学校名	本郷小	事業主体	茨城県
対策状況	対策済	対策年度	R02年度		
通学の状況・危険の内容	交通量が多い交差点のため、本郷小学校から土浦方面への右折が困難であり、無理に交差点内に進入してくるため横断時に危険である。 また、歩行者だまりで信号待ちをしている際に、車両が進入する恐れがあり危険である。				
対策案	注意喚起のための路面表示を設置する。また歩行者だまりにボラード等を設置する。				
実施内容	路面標示（交差点注意）の設置、歩行者だまりに車止めを設置した。				
備考					

【対策箇所図】



【対策前】



【対策後】



阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0109	路線名	県道稲敷阿見線 県道竜ヶ崎阿見線	対策箇所 (住所等)	追原 (追原南交差点)
掲載年度	令和元年度	学校名	君原小	事業主体	茨城県
対策状況	対策済	対策年度	R03年度		
通学の状況・危険の内容	歩行者だまりに雑草が生い茂っており、見通しが悪いため危険である。				
対策案	局所的に除草回数を増加する。				
実施内容	年1回の除草になるが、見通しが悪いときは除草していく。				
備考					

【対策箇所図】



【対策前】



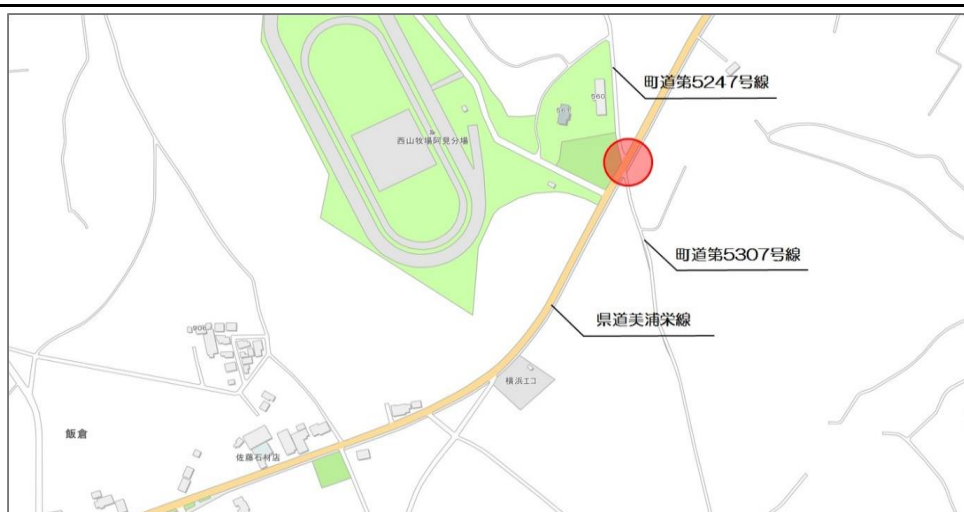
【対策後】



阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0110	路線名	県道美浦栄線 町道第5247号線 町道第5307号線	対策箇所 (住所等)	飯倉 (西山牧場付近交差点)
掲載年度	令和元年度	学校名	君原小	事業主体	①警察 ②茨城県
対策状況	①対策済 ②対策済	対策年度	R03年度以降		
通学の状況・危険の内容	信号機のない横断歩道を横断しているが、交通量が多くスピードをだす車両もあることから危険である。また、歩行者だまりもない状況である。				
対策案	①停止線を引きなおす。 ②注意喚起のための路面表示及び歩行者だまりを設置する。				
実施内容	①横断歩道・停止線の引き直しをした。				
備考					

【対策箇所図】



【対策前】



【対策後】



阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	O111	路線名	町道3430号線 町道第3049号線 町道第4021号線	対策箇所 (住所等)	廻戸 (まほろば付近交差点)
掲載年度	令和元年度	学校名	阿見第一小	事業主体	阿見町
対策状況	対策済	対策年度	R02年度		
通学の状況・危険の内容	北西部歩行者だまりがなく、車道との境界が分かりづらく危険である。				
対策案	北西部の交差点角に巻き込み防止のための外側線及びポストコーンを設置する。				
実施内容	外側線及びポストコーンを設置した。				
備考					
【対策箇所図】					
【対策前】					
【対策後】					

阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0112	路線名	国道125号BP 町道第0104号線	対策箇所 (住所等)	中郷東 (東京医大病院東交差点)
掲載年度	令和元年度	学校名	阿見第一小	事業主体	①警察 ②茨城県
対策状況	対策済	対策年度	R02年度		
通学の状況・危険の内容	北東の歩行者だまりと車道の境界に縁石がなく、車両が歩行者だまりに進入してくる危険性がある。				
対策案	①自転車横断帯を消去する。②歩行者だまりにポラードを設置する。				
実施内容	①自転車横断帯を消去した。②車止め（4本）を設置した。				
備考					

【対策箇所図】



【対策前】



【対策後】



阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0113	路線名	県道稲敷阿見線 町道第3431号線	対策箇所 (住所等)	曙南 (室崎神社付近交差点)
掲載年度	令和元年度	学校名	阿見第一小	事業主体	警察
対策状況	対策済	対策年度	R02年度		
通学の状況・危険の内容	レイクサイドタウンから横断歩道を横断するための押しボタンを押す際、歩道から車道に出ないと押すことができません危険である。				
対策案	押しボタンの向きを180度変更することについて検討する。				
実施内容	歩行者だまりのある横断歩道が設置されている側に押しボタンが向くことが基本であって、それを逆に向けることはできない。				
備考					

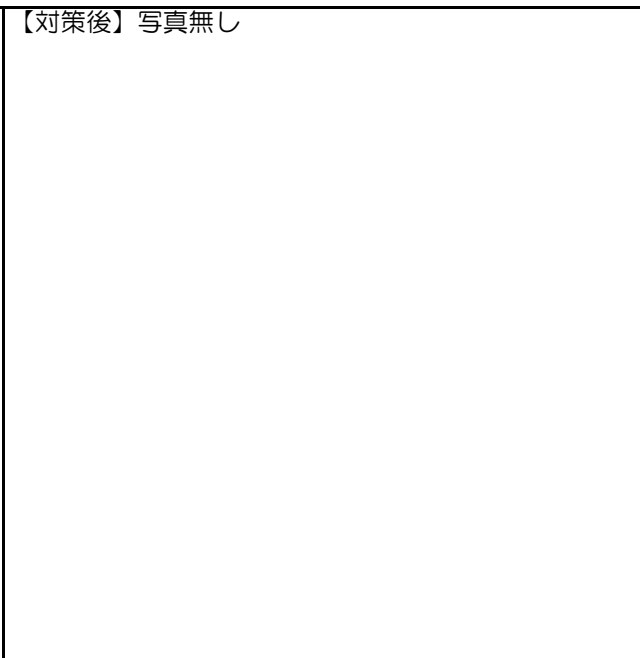
【対策箇所図】



【対策前】



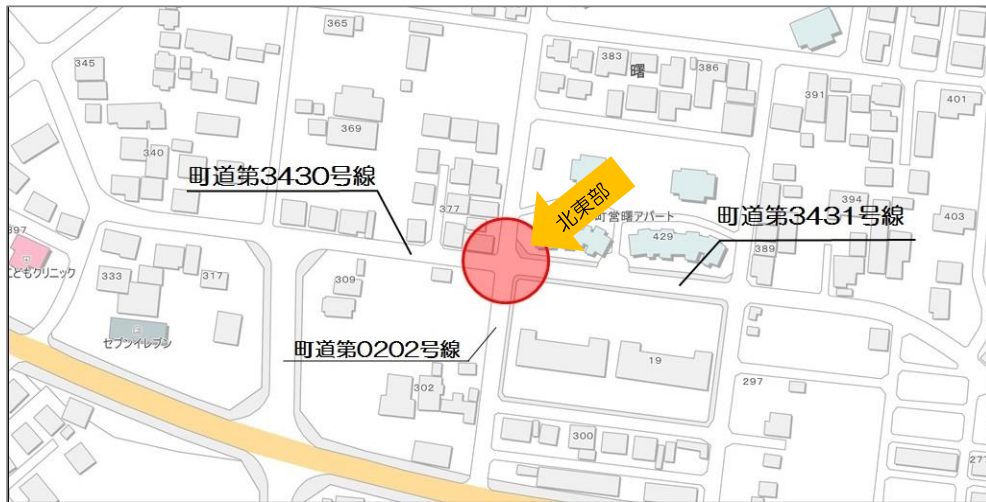
【対策後】写真無し



阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0114	路線名	町道第0202号線 町道第3430号線 町道第3431号線	対策箇所 (住所等)	曙東 (町営曙アパート付近交差点)
掲載年度	令和元年度	学校名	阿見第一小	事業主体	阿見町
対策状況	対策済	対策年度	R02年度		
通学の状況・危険の内容	北東の歩行者だまりと車道の境界に縁石がなく、車両が歩行者だまりに進入してくる危険性がある。				
対策案	歩行者だまりに防護柵等を設置する。				
実施内容	ポラード及び防護柵を設置した。				
備考					

【対策箇所図】



【対策前】



【対策後】



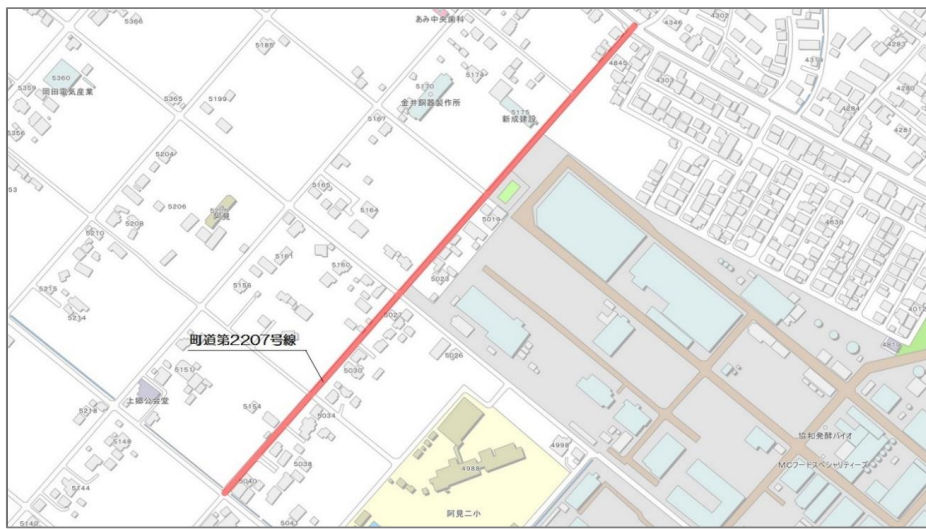
阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0115	路線名	町道第2336号線	対策箇所 (住所等)	上郷 (井関農機からあゆみ保育園方面)
掲載年度	令和元年度	学校名	阿見第二小	事業主体	阿見町
対策状況	対策済	対策年度	R03年度		
通学の状況・危険の内容	幅員のせまい道路を通行しているが、路面と側溝に1 m前後の高低差があり、車両通過の際に児童が転落する恐れがあり危険である。				
対策案	道路の拡幅整備を実施する。				
実施内容	道路の拡幅工事を実施した。				
備考					
【対策箇所図】					
【対策前】					

阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0116	路線名	町道第2207号線	対策箇所 (住所等)	上郷 (西郷バス停前～乗馬クラブGkanzAMI付近)
掲載年度	令和元年度	学校名	阿見第二小	事業主体	①警察 ②③阿見町
対策状況	対策済	対策年度	①R03年度以降 ②R01年度 ③R02年度		
通学の状況・危険の内容	スクールゾーンを通行しているが、幅員が狭く、進入してくる車両も多いことから危険である。				
対策案	①枝道に対しての規制看板の追加設置を検討する。②規制区間の出入り口にバリケードの設置を増加する。③路肩部にグリーンベルトを設置する。				
実施内容	①規制看板の追加設置を行った。②バリケードの設置数を増やした。③路肩部にグリーンベルトを設置した。				
備考					

【対策箇所図】



【対策前】



【対策後】



阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0117	路線名	県道荒川沖阿見線 町道第2455号線	対策箇所 (住所等)	西郷 (西郷交差点)
掲載年度	令和元年度	学校名	阿見第二小	事業主体	茨城県
対策状況	対策済	対策年度	R03年度以降		
通学の状況・危険の内容	通行量が多くスピードを出す車両も多いが、Y字交差点となっており、歩行者だまりに車両が進入する危険性がある。				
対策案	歩行者だまりに防護柵等を設置する。				
実施内容	車止めを11本設置（R2年度）。R3年度に防護柵を設置済。				
備考					

【対策箇所図】



【対策前】



【対策後】



阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0118	路線名	県道荒川沖阿見線 町道第0101号線 町道第2175号線	対策箇所 (住所等)	西郷 (ファミリーマート茨城阿見西郷店付近交差点)
掲載年度	令和元年度	学校名	阿見第二小	事業主体	阿見町
対策状況	対策済	対策年度	R01年度		
通学の状況・危険の内容	南西の歩行者だまりと車道の境界に縁石がなく、車両が歩行者だまりに進入してくる危険性がある。				
対策案	通学ルートを歩道のある安全な道へ変更する。				
実施内容	通学ルートを歩道のある安全な道へ変更した。				
備考					

【対策箇所図】



【対策前】



【対策後】

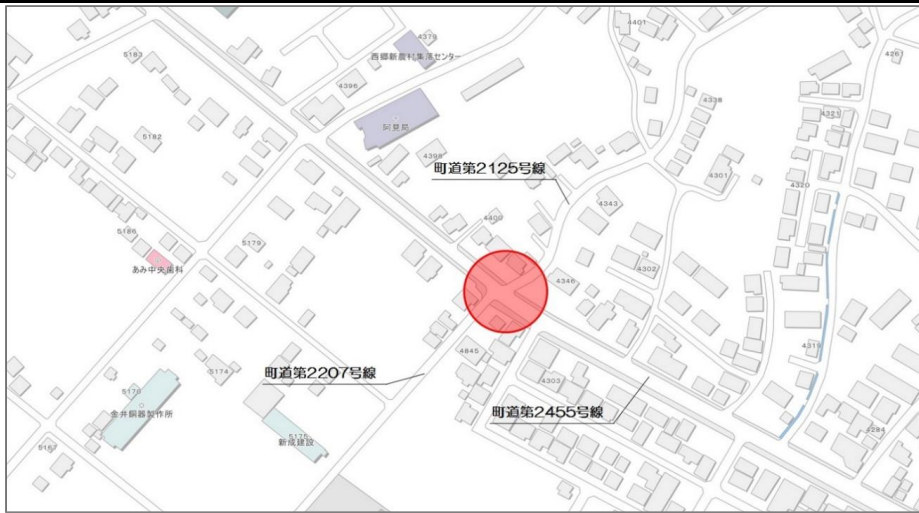


- 以前の通学ルート
- 変更した通学ルート

阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0119	路線名	町道第2455号線 町道第2207号線 町道第2425号線	対策箇所 (住所等)	西郷 (桂不動産阿見支店付近横 断歩道)
掲載年度	令和元年度	学校名	阿見第二小	事業主体	阿見町
対策状況	対策済	対策年度	R01年度		
通学の状況・危険の内容	交差点付近の歩道にガードレールが設置されているが、設置区間が短く危険である。				
対策案	ガードレールを追加設置する。				
実施内容	ガードレールを追加設置した。				
備考					

【対策箇所図】



【対策前】



【対策後】



阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0120	路線名	町道第0111号線 町道第0206号線	対策箇所 (住所等)	上郷 (阿見町交番前交差点)
掲載年度	令和元年度	学校名	阿見第二小	事業主体	阿見町
対策状況	対策済	対策年度	R02年度		
通学の状況・危険の内容	交通量が多くスピードを出して交差点内を通過する車両もあることから、接触事故等の際に歩行者だまりへ侵入する危険性がある。				
対策案	歩行者だまりに防護柵等を設置する。				
実施内容	ボラード及び防護柵を設置した。				
備考					

【対策箇所図】



【対策前】



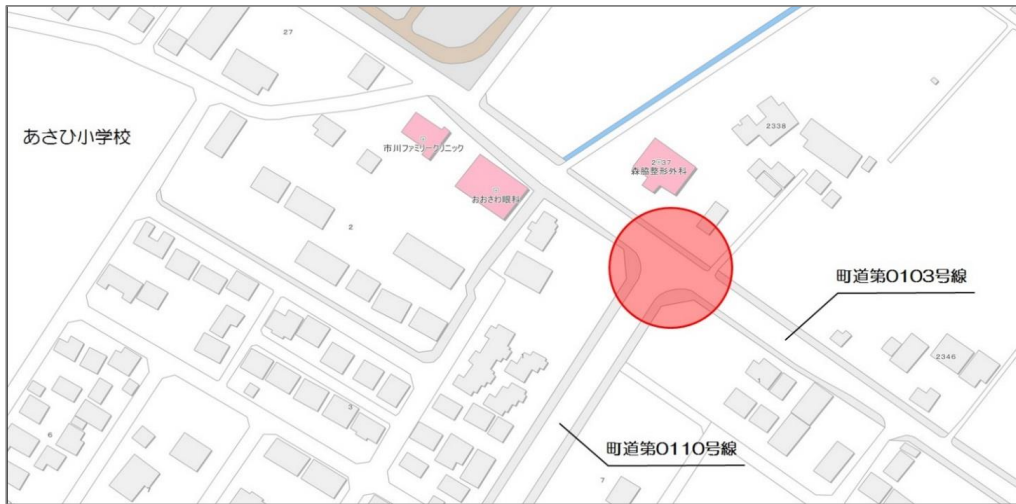
【対策後】



阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0121	路線名	町道第0103号線 町道第0110号線	対策箇所 (住所等)	本郷 (森脇整形外科付近交差点)
掲載年度	令和元年度	学校名	あさひ小	事業主体	阿見町
対策状況	対策済	対策年度	R02年度		
通学の状況・危険の内容	交通量が多くスピードを出して交差点内を通過する車両もあることから、接触事故等の際に歩行者だまりへ進入する危険性がある。				
対策案	歩行者だまりに防護柵等を設置する。				
実施内容	ポラード及び防護柵を設置した。				
備考					

【対策箇所図】



【対策前】



【対策後】



阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0122	路線名	町道第0103号線 町道第1021号線 町道第1064号線	対策箇所 (住所等)	二区南 (さわやか健康カイロ付近 交差点)
掲載年度	令和元年度	学校名	あさひ小	事業主体	阿見町
対策状況	①継続 ②対策済	対策年度	①R03年度以降②R02年度		
通学の状況・危険の内容	交通量の多い交差点であるが、歩行者だまりがせまく危険である。 また車両が枝道から交差点を通過する際見通しが悪く、接触事故等の恐れがあり危険である。				
対策案	①歩行者だまりに設置されている消火栓・防火水槽の標識及びうずら出張所の案内看板を撤去する。②交差点内をカラー化する。				
実施内容	①歩行者だまりの拡幅を行う。R5年度以降着手で検討②交差点内をカラー化した。				
備考	①R5内完了予定。(道路課)				

【対策箇所図】



【対策前】



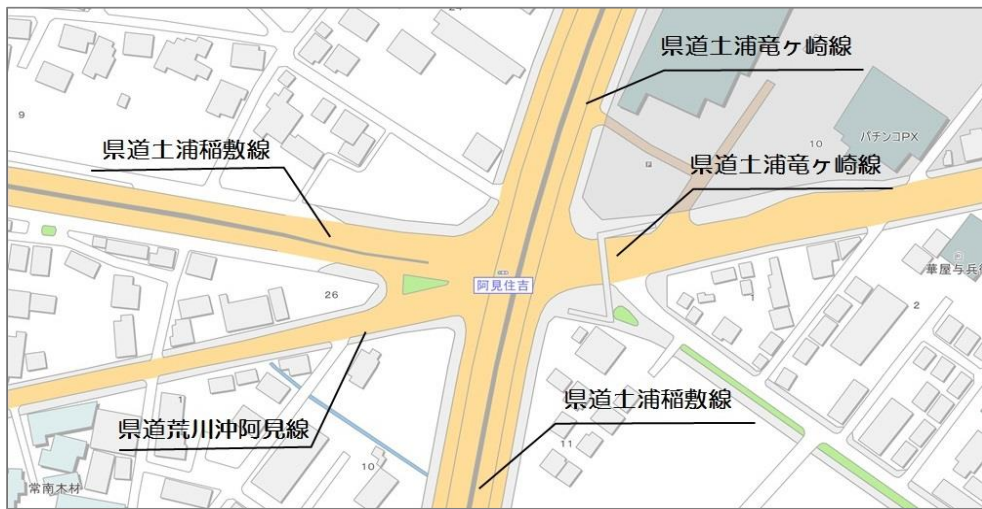
【対策後】



阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0123	路線名	県道土浦稻敷線 県道土浦竜ヶ崎線 県道荒川沖阿見線	対策箇所 (住所等)	住吉 (阿見住吉交差点)
掲載年度	令和元年度	学校名	あさひ小	事業主体	茨城県
対策状況	対策済	対策年度	R03年度以降		
通学の状況・危険の内容	交通量が非常に多い複雑な交差点であり、信号待ち及び横断の際に様々な方向から車が進入してくる恐れがあり危険である。				
対策案	破損したポストコーンの再設置及び、薄れている区画線を引きなおすとともに、すり抜け防止のため横断歩道付近のポストコーンを増設する。				
実施内容	R3年度末に管轄となる土浦土木事務所へ情報提供済。				
備考					

【対策箇所図】



【対策前】



【対策後】



阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0124	路線名	町道第0103号線・町道第2291号線 町道第2303号線・町道第2304号線 町道第2372号線	対策箇所 (住所等)	三区下 (阿見消防署西側周辺)
掲載年度	令和元年度	学校名	阿見中	事業主体	阿見町
対策状況	継続	対策年度	R05年度以降		
通学の状況・危険の内容	幅員の狭い道路を通行しているが、工業団地等への抜け道として利用する車両が多く、スピードも出ていることから危険である。				
対策案	都市計画道路寺子・飯倉線を早期に整備し、歩道のある安全な通学路を確保するとともに、集落内の通過交通を抑制する。				
実施内容					
備考	R6年度完了予定。(都市整備課)				

【対策箇所図】



【対策前】



【対策後】



阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0125	路線名	町道第2310号線 町道第2317号線	対策箇所 (住所等)	上長 (阿見ゴルフ場練習場周辺)
掲載年度	令和元年度	学校名	朝日中	事業主体	阿見町
対策状況	継続	対策年度	R05年度以降		
通学の状況・危険の内容	幅員の狭い道路を通行しているが、工業団地等への抜け道として利用する車両が多く、スピードも出していることから危険である。				
対策案	都市計画道路寺子・飯倉線を早期に整備し、歩道のある安全な通学路を確保するとともに、集落内の通過交通を抑制する。				
実施内容					
備考	R6年度完了予定。(都市整備課)				

【対策箇所図】



【対策前】



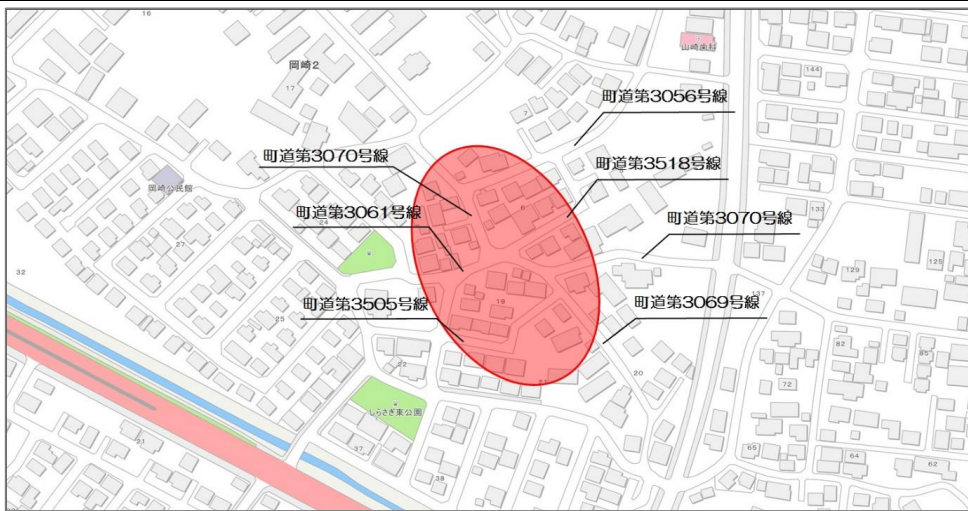
【対策後】



阿見町 交通安全プログラム対策箇所シート

整理番号	0126	路線名	町道第3070号線・町道第3518号線 町道第3061号線・町道第3069号線 町道第3505号線・町道第3056号線	対策箇所 (住所等)	岡崎 (岡崎2丁目 岡崎永和公園付近)
掲載年度	令和元年度	学校名	竹来中	事業主体	阿見町
対策状況	対策済	対策年度	R02年度		
通学の状況・危険の内容	交差点周辺の区画線が全体的に薄れており、視認性が低いためか一時停止をしない車や自転車がいて危険である。				
対策案	薄れている区画線を引きなおす。				
実施内容	区画線を引き直した。				
備考					

【対策箇所図】



【対策前】



【対策後】

